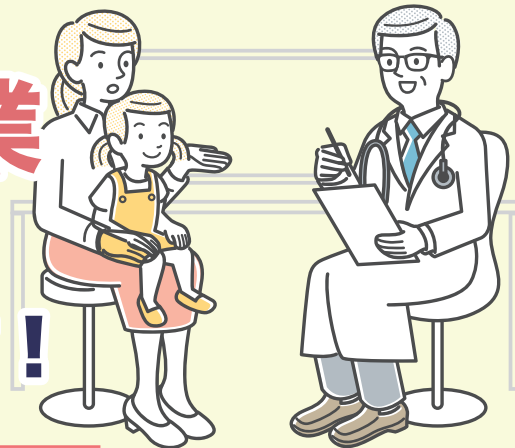


乳幼児健康診査事業代行のご案内

乳幼児健康診査事業 に関するお悩みに まるっと対応いたします！



5歳児健診普及への課題と国の取り組み

こども家庭庁より、5歳児健診の実施率 14.1%を 2028 年度までに 100%にする目標が掲げられました。

「医師や専門家が不足している」「支援体制が整備されていない」といった課題に対し、国は以下のような支援を開始します。

- ◆ 医師派遣や研修費の補助
- ◆ 健診を行う自治体への費用補助（1人あたり 3000 円→5000 円）

乳幼児健康診査事業でこんなお悩みはありませんか？



- ✓ 小児科医・保健師が確保できない
- ✓ 医療従事者のシフト調整に時間がかかる
- ✓ 5歳児健診のノウハウが少なく不安
- ✓ 職員様向けの研修に時間をとられる



そのお悩み、アルファビリティにお任せください！

アルファビリティに委託する3つのメリット

メリット 01



現状、区・市・医師会から業務を受託しており、月 500 名以上のシフト調整の実績あり。

メリット 02



医療法人を有しているため医療行為を含めた業務が対応可能です。また、小児科医のみ、保健師のみの人材調整も相談可能。

メリット 03



自治体様からの乳幼児健診の受託実績があるため、研修受託やマニュアル作成の対応が可能。

契約形態

- 対応職種 医師、保健師、栄養士、心理士、保育士、受付など
- 委託範囲 スタッフシフト管理 / 健診会場のレイアウト / 設営 / 医療備品手配 / 会場運営全般の業務

料金は人工数をご相談の上、お見積書を提出いたします。

